

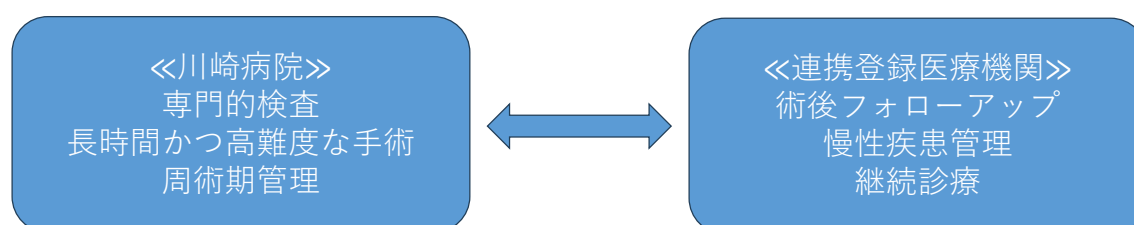
外科診療連携体制について

当院では、地域の医療機関との連携のもと、専門的な外科治療を必要とする患者さんに対し、手術前後を通じた継続的な医療提供体制の構築を進めています。

連携の目的

- ・専門的な外科治療を必要とする患者さんの円滑な受入れ
- ・手術前後を通じた継続的な診療体制の確保
- ・地域医療機関との役割分担による地域完結型医療の推進
- ・持続可能な外科医療提供体制の構築

【それぞれの役割分担】



【施設基準に基づく提携体制について】

当院は、厚生労働省が定める施設基準に基づき、「外科医療確保特別加算」を算定しています。これに伴い、以下の内容について連携医療機関と協議しました。

- 1 外科手術及び救急医療の集約化について
当院が専門的かつ緊急性の高い外科的治療を集中的に担います。
- 2 術後のフォローアップ体制について
急性期治療終了後は、患者さんの状態に応じて紹介元医療機関へお戻しし、術後フォローアップ及び継続診療をお願いしております。
また、術後経過中に異常が認められた場合には、当院外科にて速やかに対応いたします。

本連携体制により、患者さんに対する継続的な医療提供及び地域医療機関との役割分担を推進するとともに、持続可能な外科医療提供体制の確保に努めてまいります。

※ 協議した医療機関

- ・川崎駅前大腸と胃の消化器内視鏡・肛門外科クリニック（2026/09）
- ・花田内科胃腸科医院（2026/09）